

## 令和3年度新羽地区社会福祉協議会事業報告

事業名	事業結果報告
福祉保健計画	<p>「第4期ひっとプラン港北」新羽地区計画最終年度の各部会の活動</p> <p>1. 健康づくり部会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部会の三役(部会長、副部会長、会計)、委員を選任した。</li> <li>・「元気塾」において大新羽音頭の指導</li> <li>・ポールウォーキングを毎月第3土曜日に実施(雨天の場合は中止)、毎回10~20名の参加があり、今後も継続する。</li> <li>・「大竹歌の会」に参加(参加者数36名)。今後は定期的に部会の自主開催を検討する</li> <li>・今年度は、大新羽音頭の保育園等での指導や、イベントにおける踊りで参加はできなかったが、郷土の踊りであり、子どもから大人までが踊れる仕組みを構築する</li> <li>・今後の活動について、三役会において検討を続ける。</li> </ul> <p>2. 住民交流部会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部会を開催して、第4期活動方針および令和3年度の活動計画を検討 コロナ禍において状況が予測できないため、具体的なイベント計画はその都度の検討とした。</li> <li>・ふれあい写真撮影会を、西方寺~ 丘陵公園~ 鶴見川堤防の散策コースで実施した。</li> <li>・各地区の共有可能な行事(茅の輪くぐりなど)を、他の地域の住民交流の参考にしてみらうべく、各町会のイベントを調査した。令和4年度にまとめる予定。</li> <li>・農業体験を企画するため、借用予定農地の確認と植え付け作物の検討を行った。</li> </ul> <p>3. 情報発信部会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第4期活動に際し、メンバー8名にて始動。</li> <li>・いままで通りの全戸配布される紙媒体での情報提供も続けつつ、新たに新羽地区・北新横浜地区の誰でも見られるホームページを作成し、行事等の情報を発信していく。</li> <li>・ホームページの周知を広め、子育て世代・単身世帯や町会未加入者に、より情報を届きやすくし、地域行事への参加を促したい。参加者の中から地域の団体などの担い手の、新たな発掘に繋げる。</li> <li>・8月よりホームページの作製にかかる費用を算出し、港北区の助成金「地域の子カラ応援事業」に申請書を提出。4月に区役所で説明を行う予定。</li> </ul>
研修・施設見学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修検討委員会を立ち上げ、研修内容等を協議。</li> </ul> <p>「誰もが安心して自分らしく暮らせる地域」=「一人ひとりの困りごとを解決できる地域」とは をテーマにし、地区社協とはどういうものか を知るための研修を令和4年3月12日新羽地域ケアプラザにて実施。</p> <p>コロナ禍のため参加者数を絞り、27名の参加。港北区社協職員の方の講習のあとに、グループワークを行った。</p> <p>事後のアンケート結果を踏まえ、次年度の研修内容の検討につなげたい。</p>

事業名	事業結果報告																				
会報発行	<p>1. 「ふくしの和」第37号(令和4年1月1日)4,500部発行し、町内会員全戸に配布。読みやすいように紙面をカラー化に変更した。印刷単価が高くなるので、各町会への適正数を聞き、印刷部数の見直しをして前年比△500部にて発注し、予算に近い印刷代にした。</p> <p>紙面内容においては、町内会行事もないためケアプラザの行事の紹介を特集とした。また、助成金の申請制の結果や、賛助会費の使い道で小学校へのパーテーション寄贈の記事も掲載した。</p> <p>2. 社協ニュース 今年度は年3回に発行回数を増やした。賛助会員や各種募金のご協力者に、地区社協の活動内容を知ってもらえるよう工夫した。</p>																				
年末たすけあい運動	<p style="text-align: center;">町内会別募金額 <span style="float: right;">単位：円</span></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>町 会 名</th> <th>募 金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南 町 内 会</td> <td>303,800</td> </tr> <tr> <td>中 之 久 保 町 内 会</td> <td>92,500</td> </tr> <tr> <td>大 竹 町 内 会</td> <td>90,000</td> </tr> <tr> <td>中 央 町 内 会</td> <td>215,000</td> </tr> <tr> <td>新 羽 町 自 治 会</td> <td>149,600</td> </tr> <tr> <td>新 羽 町 町 内 会</td> <td>237,000</td> </tr> <tr> <td>北 新 羽 町 内 会</td> <td>215,000</td> </tr> <tr> <td>クリオ新横浜北自治会</td> <td>120,000</td> </tr> <tr> <td>募 金 総 合 計</td> <td>1,422,900</td> </tr> </tbody> </table> <p>前年度募金額 1,425,167円と比較すると△2,267円となった。</p> <p>・配分内容  在宅援護配分は50世帯75人に 325,000円  社会福祉施設等への活動補助金として2施設へ 30,000円  社会福祉団体への活動補助金として2団体へ 182,500円  今年度より活動補助金は定額配分でなく、必要金額の申請制を導入した。</p> <p>残額は港北区社会福祉協議会へ送り、港北区の障害者団体やその活動の助けとなった。また新羽地区の活動助成金としての配分もあった。  金額の結果報告は各町内会の回覧板にて回覧した。</p>	町 会 名	募 金 額	南 町 内 会	303,800	中 之 久 保 町 内 会	92,500	大 竹 町 内 会	90,000	中 央 町 内 会	215,000	新 羽 町 自 治 会	149,600	新 羽 町 町 内 会	237,000	北 新 羽 町 内 会	215,000	クリオ新横浜北自治会	120,000	募 金 総 合 計	1,422,900
町 会 名	募 金 額																				
南 町 内 会	303,800																				
中 之 久 保 町 内 会	92,500																				
大 竹 町 内 会	90,000																				
中 央 町 内 会	215,000																				
新 羽 町 自 治 会	149,600																				
新 羽 町 町 内 会	237,000																				
北 新 羽 町 内 会	215,000																				
クリオ新横浜北自治会	120,000																				
募 金 総 合 計	1,422,900																				
児童福祉	<p>・新羽小学校および新田小学校の新入学児童全員に、交通安全を願った黄色い帽子を贈呈。新羽小 76個・新田小 20個。コロナ禍のため、入学説明会への参加が出来ず、先生から児童保護者に渡された。</p> <p>・新羽小学校に、大人の腰丈くらいの高さのパーテーションを2台購入し、寄贈した。パーテーションは特別支援級にて使われるもので、着席した児童を周囲から囲み、落ち着いて勉強ができるようにするもの。老朽化のために交換したいという要望を学校側から受け、実施。金額 50,600円。</p>																				

事業名	事業結果報告
助成活動	<p>①事業支援、ボランティア支援、子育て支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・竹の子にっぽ 団体解散のため残金清算にて4,386円返金があった。</li> <li>・たんぽぽにっぽ 及び チームおいもほり（ダイニング28）は、コロナ禍で活動が制限されていて繰越金にて活動ができたので、令和3年度の助成金の申請はなかった。</li> <li>・新羽の未来をつくる会 助成金2万円にて、ケアプラザ前のプランター花の購入と整備に使った。</li> <li>・自主活動として、秋に行われた新羽地域ケアプラザ主催の「オレンジの輪プロジェクト」に参加した。マリーゴールドの苗を購入し、新羽地区にオレンジの花で認知症月間の周知に協力した。</li> </ul> <p>②新羽町連合町内会との協力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合同敬老の集いが開かれないので、各町会ごとの敬老イベントに対し3万円ずつ（8町会24万円）の助成をした。</li> </ul> <p>③その他助成団体への助成</p> <p>今年度から助成金額を申請制とした。各団体から申請内容を聞き、妥当かどうかの判断をして助成した。申請時期も通年とし、必要な時に助成金が受け取れるようにした。そのため手順に不手際や改善点もあったが、各団体の必要金額に助成することが出来た。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年指導員 コロナ禍によるオンライン会議や在宅でのイベント参加準備のためのZOOMライセンス料の申請があり、昨年より増額の助成となった。</li> <li>・スポーツ推進委員 室内バタンク用品を各年1セットずつそろえる予定を聞いたが、足りない分はレンタル等にするので費用もかかるので、今年度一括して5セットを購入し、8町会分が揃うようにした。金額が大きかったので、3年間分を一括助成という形で行った。よってスポーツ推進委員は令和6年度まで助成はしない。</li> <li>・保健活動推進委員 ウォーキングの開催数が減った為、3万円支給に対し4,965円のみ使用。残金は返金となった。</li> <li>・注連百万遍保存会（わらへび教室） 区からの補助金終了により財源がなくなった為地区社協へ新規で助成金を申請。令和4年2月に小学校で行われた わらへびの紹介講演 の際の印刷代の助成をした。</li> <li>・民生委員児童委員協議会 民生委員が自己負担していた区民児協会費を助成した。主任児童委員と分けず一括して助成するよう変更した。</li> <li>・保護司会 自己負担になっていた活動に対しても助成したため、昨年より5千円増額となった。</li> <li>・防犯部 文集「若い芽」の発行費用とし、例年と同額の助成。</li> <li>・ひっとプラン各事業 健康づくり部会 5,000円・情報発信部会 16,000円を助成。住民交流部会は申請なし。 見守り支え合い部会は、港北区地域福祉保健計画（第4期ひっとプラン港北）で部会活動がないため、繰越金 90,745円が返金となった。</li> </ul>

事業名	事業結果報告																																																		
在宅援護	<p>民生・児童委員に協力していただき、高齢者世帯・ひとり親世帯等 気がかりな世帯へ慰問品を持って訪問し、近況の確認を行った。  慰問品は台所洗剤と洗濯洗剤をセットにし、47世帯へ配られた。  前年度は48世帯のため、ほぼ同数であった。</p>																																																		
賛助会員の募集	<p>各町会前年比5口増の計画を立て、町会ごとに取り組んでいただいた結果、15件の新規会員増となった。目標に届かない町会もあるが、結果は下の通りとなった。  町会加入者の減少や転出、事業所の減少などで口数の増加は難しい中、町会のみなさまに取り組んで頂き、感謝申し上げます。</p> <p style="text-align: center;">町内会別実績</p> <table border="1" data-bbox="448 600 1461 1072"> <thead> <tr> <th>町会名</th> <th>今年度新規増加件数</th> <th>賛助会費口数</th> <th>賛助会費金額</th> <th>前年比増減額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南町内会</td> <td>5件</td> <td>148.5</td> <td>297,000円</td> <td>+6,000円</td> </tr> <tr> <td>中之久保町内会</td> <td></td> <td>106</td> <td>212,000円</td> <td>-2,000円</td> </tr> <tr> <td>大竹町内会</td> <td></td> <td>57</td> <td>114,000円</td> <td>+0円</td> </tr> <tr> <td>中央町内会</td> <td>2件</td> <td>112.5</td> <td>223,000円</td> <td>-18,000円</td> </tr> <tr> <td>新羽町自治会</td> <td>4件</td> <td>94</td> <td>188,000円</td> <td>-2,000円</td> </tr> <tr> <td>新羽町町内会</td> <td>2件</td> <td>64</td> <td>128,000円</td> <td>+10,000円</td> </tr> <tr> <td>北新羽町内会</td> <td>2件</td> <td>154</td> <td>308,000円</td> <td>-14,000円</td> </tr> <tr> <td>クリオ新横浜北自治会</td> <td></td> <td>25</td> <td>50,000円</td> <td>+10,000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>15件</td> <td>760</td> <td>1,520,000円</td> <td>-10,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>賛助会費は 一口2千円にてお願いしている。  新規増加は15件だが、転居・退会等により前年度より口数が減ったため、前年比増減金額は△10,000円となった。</p>	町会名	今年度新規増加件数	賛助会費口数	賛助会費金額	前年比増減額	南町内会	5件	148.5	297,000円	+6,000円	中之久保町内会		106	212,000円	-2,000円	大竹町内会		57	114,000円	+0円	中央町内会	2件	112.5	223,000円	-18,000円	新羽町自治会	4件	94	188,000円	-2,000円	新羽町町内会	2件	64	128,000円	+10,000円	北新羽町内会	2件	154	308,000円	-14,000円	クリオ新横浜北自治会		25	50,000円	+10,000円	合計	15件	760	1,520,000円	-10,000円
町会名	今年度新規増加件数	賛助会費口数	賛助会費金額	前年比増減額																																															
南町内会	5件	148.5	297,000円	+6,000円																																															
中之久保町内会		106	212,000円	-2,000円																																															
大竹町内会		57	114,000円	+0円																																															
中央町内会	2件	112.5	223,000円	-18,000円																																															
新羽町自治会	4件	94	188,000円	-2,000円																																															
新羽町町内会	2件	64	128,000円	+10,000円																																															
北新羽町内会	2件	154	308,000円	-14,000円																																															
クリオ新横浜北自治会		25	50,000円	+10,000円																																															
合計	15件	760	1,520,000円	-10,000円																																															
総会・会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総会 理事および評議員には書面による議案決議を提出していただき、常務理事会においてその場の参加者の賛否を加えたもので議決した。  書面による質問や意見には常務理事会で話し合いを設け、回答をした。</li> <li>・常務理事会を毎月行われる連長会のあとに開催した。また、事務局会議を月1回以上集まり、常務理事会の議題の作成等の話し合いを行った。</li> <li>・常務理事会での議事録を、各町内会・自治会の理事へお配りし、会議内容の周知を図った。</li> <li>・区社協主催の定期会議や、会長会への参加を行った。</li> </ul>																																																		

# 各助成団体事業報告

民生委員児童委員協議会

会長：米山健二

充当財源：賛助会費

年 月	主 な 活 動
令和3年9月	認知症の理解を広める「オレンジの輪プロジェクト」に参加 オレンジ色のマリーゴールドの苗を植える
10月	ひとり暮らし高齢者等「地域で見守り」推進事業参加
12月	援護家庭に年末たすけあい募金慰問金を配布
令和4年3月	在宅援護家庭に慰問品を配布

今年度も昨年度同様に、コロナ禍の影響で活動が大幅に制限されました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮した活動を求められ、見守り等の家庭訪問をする機会が昨年同様に失われました。

その中、援護家庭に対する慰問金の配布、慰問品の配布は、感染拡大防止に配慮して例年と同様に行われました。

9月には、認知症の理解を広める「オレンジの輪プロジェクト」に参加して、オレンジ色のマリーゴールドの苗を人目に触れる場所に植えました。

3月現在も、全国民生委員児童委員連合会、厚生労働省からは感染拡大防止に配慮した活動が求められています。これからも感染拡大防止に配慮した活動に努めてまいります。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

## 竹の子にっば 代表：鈴木京子

コロナ禍のため、ボランティアとしての活動ができず、複数回の話し合いの結果 令和4年3月で解散することになった。 運営費の残金は地区社協へ返金して精算した。

## チームおもほりダイニング28（にっば） 代表：飯島 由美子 充当財源：賛助会費

- 新型コロナウイルスの影響により、地域ケアプラザで行っていた28日に食事を提供するという活動を、今年度は再開することができなかった。
- 定例会を6回開催 当面の活動の可否ほかの課題を検討した。
- 今できることを考え、「クリスマスプレゼントを渡す会」を令和3年12月28日に開催。事前に町会回覧板にて広報したが、参加者数は食事会より少なく、保護者と児童が約10名くらいが参加した。スタッフ10名と合わせると、約20名ほどの参加であったが、各家庭の近況などを聞き取ることができ、食事会の重要性を再確認した。

## たんぽぽにっば

代表：長瀬絵香

充当財源：賛助会費・年末たすけあい

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、入室人数を制限し、かつ午前の部 10:00～11:00  
午後の部 13:00～14:00 の2部制にて活動を継続した。

8月、9月はコロナ感染拡大中のため、お休みした。1月は活動は休み。

実施年月	行事・会議事項の概要	月参加人数
4月13・20・27	フリースペース・絵本・紙芝居 新田公園ではシャボン玉遊び	54
5月11・18・25	フリースペース・エプロンシアター・絵本 新田公園シャボン玉	68
6月 8・15・22	フリースペース・絵本・リトミック 新田公園でエプロンシアター	79
7月13・20・27	フリースペース・絵本・エプロンシアター 新田公園で水遊び	79
10月12・19・26	フリースペース・絵本 新田公園は雨で休み	60
11月 9・16・23	フリースペース・紙芝居・エプロンシアター 新田公園シャボン玉	50
12月14・21・28	フリースペース・クリスマスコンサート 新田公園でエプロンシアター	76
2月 8・15・22	フリースペース・紙芝居・エプロンシアター 新田公園シャボン玉	54
3月 8・15・22	フリースペース・エプロンシアター・絵本 新田公園シャボン玉	68

## たんぽぽきたにっば

4月19日	フリースペース・絵本	2
5月17日	フリースペース・エプロンシアター	6
6月21日	フリースペース・リトミック	0
7月19日	フリースペース・紙芝居	6
10月18日	フリースペース・絵本	4
11月15日	フリースペース・紙芝居	8
12月20日	フリースペース・手遊び	8
2月21日	フリースペース・エプロンシアター	10
3月21日	フリースペース・絵本	13